

団体・活動紹介

「粘土を「手びねり」という電動ろくろを使用しない手法で、茶碗・皿・花瓶など、各自が好きな形にします。これを素焼きにし、釉薬で色付けした後に、1200度の窯で本焼きにします。

思った通りの形と色にはなかなか焼き上がりませんが、「手びねり」独特のふくよかみややさしさを持つ一品を見ると



問合せ先/砂間照夫 (978-1154)

陶友クラブ

「陶芸」と聞くと、ぬくもりや親しみが湧くのは私だけでしょうか。食事・お茶・お花など日常で使う身近な陶器を作っています。世の中にこれしかないものを。

平成14年に生涯学習塾から発足し、諏訪部昭雄先生ご指導のもと、現在16人の会員で、月2回、文化センターの工作室で活動しています。

砂間 照夫

作る時の苦勞を忘れさせます。発表の場は、毎年の文化祭。仏の里美術館での展示会などがあり、豪快なものや繊細な作品を出品しています。

当クラブには緊張感はありませんが、真剣な笑顔での「粘土いじり」の楽しい空間があります。興味のある人は、ぜひのぞいてみてください。

募集

伊豆半島を探検しよう!



伊豆半島ジオパーク ロゲイニング大会 2019

問合せ先/下の問合せ先でご確認ください

ロゲイニングとは地図とコンパスを使って、山野に多数設置されたチェックポイントをできるだけ多く制限時間内に回り、得られた点数を競う野外スポーツです。

○開催日

3月17日(日)

○場所

競技エリア：南伊豆町全域
大会受付・スタート/ゴール：南伊豆町立南伊豆東小学校

○種目

- ① 6時間コース
(男子チーム、女子チーム、混合チーム)
- ② 4時間コース
(一般チーム、ファミリーチーム、ソロ)

○参加費

- ① 6時間コース：5,000円/人
- ② 4時間コース：4,500円/人
- ※中学生、高校生：3,000円、小学生以下無料

○募集人数

300人

○申込み

3月5日(火)までに必要書類に記入し、郵送・FAX・インターネットで大会事務局へお申し込みください。詳細は大会ホームページ(<https://www.izugeopark-rogaining.com/>)をご確認ください。

○問合せ先

伊豆半島ジオパークロゲイニング大会事務局
(アドベンチャーディバズ内)
住所：〒114-0001
東京都北区東十条4-12-2-403
電話：03-6903-2577
FAX：03-6903-2579
メール：info@izugeopark-rogaining.com

募集

親子同士の交流の場所として



ふじのくに少子化突破戦略応援事業 「わくわく公園遊び」

申込み・問合せ先/子育て交流センター (979-8800)

親子で宝探し、かけっこ、遊具を使った遊びなどで楽しく公園で遊ぶイベントです。遊びをとおし、子どもたちはもちろんのこと参加者同士の交流も目的としています。参加無料です。

○日時

3月9日(土)14時～、3月24日(日)10時～、
3月28日(木)10時～
※全日1時間30分程度実施予定

○場所

柏谷公園

○募集人数

各日親子30組(先着順)

○申込み

各開催日の1週間前までに子育て交流センターへ電話でお申し込みください。

○その他

開催日によって内容が異なります。詳細はお問い合わせ下さい。

募集

上水道や環境について学ぼう



環境保全講習会

問合せ先/きれいな水を守る会野田 (090-2137-3190)、環境衛生課 (979-8112)

町の水道は上水道と山間部を給水地域とする簡易水道で、ほとんどの区域へ給水しています。また、丹那トンネル内からの豊富な湧き水を水源としています。給水や水源など町の上水道事業や環境保全について学んでみませんか。参加無料、申し込み不要です。

○日時

3月19日(火)13時30分～15時

○場所

函南町文化センター 多目的ホール

○内容

町の上水道事業と環境保全事業について

文芸散歩

箱根路の岩間に生まれし一滴が

海へと届く細き水路見ゆ

菅沼 あき子

たぎつ瀬を尾を振り渡る鶴の

せき

白き胸さき夕闇に浮く

山田 祐子

音信の絶えていた友の電話受け

心の重荷一つ消えゆく

相原 幸枝

我が家の今年の一語は「母」になる

施設に居ても生きて欲しい

飯田 啓子

うつすらと佐渡の島影眺めつつ

白き小石を渚に拾う

森 睦子